

目標の柱	4	次世代の地域を担う人材の育成			
基本目標(政策)	4-1	自ら学ぶ人を育み、支援します			
基本計画(施策)	4-1-2	・充実した生涯学習社会の確立			

	課		係	
主管課・係	生涯学習課		生涯学習係	
	生涯学習課		芸術文化係	
関係課・係	生涯学習課		図書館	

### 【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①各分野で町民が主体となって様々な活動ができるよう指導者等が植える。 ②町民自らが学ぶ機会や活動の場所を提供することで、心豊かな町民が増える。 ③社会教育施設の有効利用を図ることで、誰もが気軽に学習に取り組む環境ができる。 ④読書を通じて自ら学ぼうとする町民が増える。</p>					
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①文化団体等の活動の場である文化ホールの利用件数 ②町民会館等の利用件数 ③公民館講座開催件数 ④図書貸出件数</p>					
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p>	単位	平成29年度 実績値	平成30年度 目標値	平成31年度 実績値	令和元年度 目標値	令和2年度 目標値
A	御蔵入交流館(文化ホール)利用件数	件	323	350	316	350
B	町民会館等利用件数	件	3,103	3,000	3,453	3,000
C	公民館講座開催状況	講座	43	40	45	40
D	図書貸出冊数	冊	46,473	52,000	47,815	52,000
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方		
A	④ 下回った	若干下回ったが新規の利用団体はなかったため例年通り。	③ 取組改善で達成可能	多くの方に利用してもらえるよう、町民参加型の公演を実施するなど、施設をより身近に感じてもらえる取り組みを行う。		
B	② 上回った	利用しやすい環境を整えているため。	① 既に目標クリア	文化ホールの吊物の改修が終わったため、利用件数も通年並みの件数となった。		
C	② 上回った	ニーズに応じた講座を開講することができたため	① 既に目標クリア	社会教育指導員の人数が限られているため、現状の講座数を維持し、ニーズに応じた講座を開講していきたい。		
D	④ 下回った	人口の減少(少子高齢化による)	④ 達成は困難	利用促進を図っているが、人口減少等の要因により、図書貸出数は目標を下回っている。		
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各団体等の発表活動などで施設を利用する際のサポートなどを行い、利用しやすい施設運営に努めた。</li> <li>町民のニーズに応じた公民館講座を開講した。</li> <li>図書館運営の充実と、幼少期から本に触れるための取り組み等を行い、利用促進に努めた。</li> </ul>					
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い世代の様々な団体が社会教育施設を活用して自主的な活動を行った。</li> <li>公民館講座に興味を持ち参加することにより、様々な活動に興味を持ち、幅広い分野で活動する人が増えてきた。</li> <li>読書を通して自ら学ぼうとする町民の利用促進が図られた。</li> </ul>					

### 【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>社会教育施設を活用した各団体の発表や活動をサポート等することにより、身近で利用しやすい環境を提供した。</li> <li>公民館講座終了後のアンケートによる講座の感想や受講希望講座などの意見等の集約により、講座の廃止や内容改善等を行うことで、町民のニーズに合った事業実施ができた。</li> <li>乳幼児健診等の読み聞かせを行うことにより、保護者へ読み聞かせの手法や効果を説明し、読書の大切さをPRすることができた。</li> </ul>
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何ですか？</p>	<p>▼ 問題があるとと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各団体の会員が高齢化しており、会員数の増加が見込めない。</li> <li>社会教育指導員などの専門職員の確保や職員数の確保が必要である。</li> <li>公民館講座等に参加しない町民に対する生涯学習機会の提供方法を工夫する必要がある。</li> <li>図書館を活用した事業実施のための人員の確保が課題である。</li> </ul>

### 【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>町で実施する事業には限界がある(事業件数)ため、自主的活動を実施する際のサポートの充実を図るなど、生涯学習環境の整備を行い、生涯学習活動を通して地域を担う人材の育成を進める。</p>		
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<p>▼ 施策を実現するための「解決すべき問題への方策」と「達成できた事項をさらに伸ばす方策」を記入し、それらに対する今後の対応を具体的に記入してください。</p>		
	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	
	複数の団体がお互いに協力して実施できる公演等の企画と実施	「みんなの檜舞台」や「町民ミュージカル」など町民参加型の自主企画公演による発表機会等の充実	
	自主的に活動する団体等に対するサポート	社会教育担当職員や社会教育指導員の拡充による支援体制の確立	
	公民館講座等に対する町民ニーズの把握	講座受講生以外からの情報収集	
図書館を活用した事業のPR促進	図書館の利用促進のための広報誌や町HP等を活用した積極的なPR		

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和元年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			30年度決算額	うち一般財源	元年度予算額	うち一般財源	2年度見込み額	うち一般財源
01	社会教育指導員 設置事業	生涯学習課	目的	生涯学習に取り組むきっかけや公民館活動を通して地域を担う人材の育成・充実を図る。				
			概要	生涯学習課及び分室に社会教育指導員を配置し、各年代層やニーズに応じた講座の開講を行うとともに、自主グループで活動している団体等に対する運営面などサポートを行う。				
			成果	公民館講座の充実を図り、趣味の活動だけでなく、地域の歴史や地域資源について学習することができた。また、自主グループ等への支援を行い、団体のスムーズな運営や活動をサポートすることができた。				
		生涯学習係	問題	自主グループの活動に対してサポートをする指導者の人材が不足している。				
			対策	社会教育担当職員や社会教育指導員による組織運営に対する支援を充実し、生涯学習に参加する機会の充実を図る。				
			事業費	17,135	17,090	17,126	17,082	17,126
02	青年層の 生涯学習支援・交 流事業	生涯学習課	目的	青年層の学習機会の充実と生涯学習活動への参加機会の充実を図るとともに、講座などの活動を通じてお互いの交流や地域における人材育成をする。				
			概要	地域資源(自然)を利用した講座を開設し体験活動等を通じて、若者の生涯学習活動機会の充実と人材育成を図った。				
			成果	青年層に対する生涯学習の機会の提供を図り、学習意欲の向上と参加者同士の交流を深めることができた。				
		生涯学習係	問題	参加者の興味のある分野が異なるため、内容によっては参加者が少ない。				
			対策	青年層の学習ニーズを調査しながら講座を開設し、若者同士の交流と生涯学習の推進を図る。				
			事業費	32	32	114	114	114
03	青少年の 主張大会	生涯学習課	目的	児童生徒等が日頃体験したことや考えていることを発表することにより、社会の一員としての自覚を深める。				
			概要	小学5・6年生、中学生、高校・青年の3部門を募集したところ223人から応募があり、その中から選ばれた小学生7人、中学生8人、高校生2人により「青少年の主張大会」を開催し、奨励賞、優秀賞、最優秀賞を決定した。				
			成果	自分の夢や希望など日頃考えていることを発表する事により、社会の一員としての自覚を高めることができた。				
		生涯学習係	問題	一般の聴講者が少ない。				
			対策	広報等を活用した大会開催の周知や各学校の児童生徒に対して積極的に参加依頼を行う。また、開催後に、各学校に主張大会の様子を記録したDVDの貸し出し等を行い教材として活用する。				
			事業費	80	80	87	87	87
04	わくわく ワーク事業	図書館	目的	幼児・児童が本に触れる機会を増やし、図書館の利用促進を図る。				
			概要	お話し会(月1回)、映画会(年8回)、お菓子作り(年1回)などを行った。				
			成果	親子で図書館へ通う家族が増加した。				
		図書館	問題	参加者が少ない回がある。				
			対策	広報活動を充実し、参加者の増加を図る。				
			事業費	0	0	0	0	0
05	2歳児歯科検診時 における読み聞か せ	図書館	目的	2歳児歯科検診時に読み聞かせや絵本の紹介等を行い、読書の啓蒙を図る。				
			概要	本の読み聞かせや絵本の紹介等をする。				
			成果	読書の大切さを認識してもらうとともに、図書館利用についてPRすることができた。				
		図書館	問題	特になし				
			対策					
			事業費	0	0	0	0	0
06			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			17,247	17,202	17,327	17,283	17,327	17,283